

# 更科地区部会だより

令和2年11月1日  
千葉市社会福祉協議会  
代表 安井 貞 発行  
若葉区御殿町 1-148

## 親子凧揚げ大会中止のお知らせ

更科地区にお住まいの皆様には、日頃より更科地区の社会福祉協議会活動にご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

最近の新型コロナウイルス感染者数は、大きく減ることはなく減少化傾向に変化が見られません。経済活動が少しずつ活発化し、人の移動が増えており、感染拡大のリスクが増加することにより、新たな感染確認が増えつつあります。専門家会合ではこのことを受けて、「今後も警戒を続ける必要がある。」との今後の見通しが発表されました。

私たち地区部会としても、12月6日(日)に予定されている「親子凧揚げ大会」の開催について常任理事会を開いて検討した結果、「凧揚げは野外で行われるが、凧作りは室内で行われる。地区以外からも多くの親子が参加し、感染防止を徹底することが難しい。」という結論に至りました。毎年多くの親子が参加する好評の行事で、誠に残念ではありますが、今年度の開催は見送らせていただきます。

今後の地区部会の社会福祉協議会活動に対しましても、変わらぬご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 「うつしの祭」

10月17日(土)更科中学校の文化祭として、中学生による「うつしの祭」が開かれました。テーマは、「今こそつなげよう うつしの未来」です。今年も各グループが、更科地区の①歴史・伝説班、②福祉班、③自然班に分かれて、総合学習の成果を発表しました。残念ながら、新型コロナウイルス感染予防の対策から社会福祉協議会との対話交流は設けられませんでした。趣向を凝らした発表の数々を元気に披露してくれました。

生徒全員による合唱発表



総合的な学習の発表

